

第62回重症心身障害児(者)を守る全国大会 実施要綱(案)

[敬称略]

1. と き

令和7年9月20日(土)～9月21日(日)

2. と ころ

札幌パークホテル

〒064-8589 北海道札幌市中央区南10条西3丁目

TEL:011-511-3131 FAX:011-531-8522

3. 内 容

分科会、基調講演、式典等

4. 主 催

全国重症心身障害児(者)を守る会

社会福祉法人全国重症心身障害児(者)を守る会

北海道重症心身障害児(者)を守る会

5. 後 援 (予定)

こども家庭庁 厚生労働省 文部科学省 北海道 札幌市

社会福祉法人全国社会福祉協議会

公益社団法人日本重症心身障害福祉協会

独立行政法人国立病院機構重症心身障害協議会

社会福祉法人北海道社会福祉協議会

社会福祉法人札幌市社会福祉協議会

6. 参加者数

約600名

7. 問い合わせ先

社会福祉法人全国重症心身障害児(者)を守る会 事務局

〒154-0005 東京都世田谷区三宿2丁目30番9号

Tel (03) 3413-6781 Fax (03) 3413-6919

7.大会次第(案)

[第1日目] 令和7年9月20日(土)

時 間	内 容
12:00～13:00	◆受 付
13:00～14:00	◆行政説明 障害児支援施策の動向(仮) こども家庭庁支援局 障害児支援課 課長 小野 雄大
14:00～14:20	会場移動
14:20～17:00	◆分科会 《第1分科会》(国立施設部会) テ - マ: 「重症児者病棟を守っていくための病院と保護者との連携」 パネリスト: 金兼 千春(国立重症心身障害協議会会長) 石原 寛人(国立病院機構本部 医療企画専門職) 意見発表: 和多 正景(福岡県支部長) コーディネーター: 雨宮 孝久(国立施設部会長) 藤澤 喜一(国立施設部会) ----- 《第2分科会》(重症児施設部会) テ - マ: 「これからの重症児者施設の在り方」 ～豊かに生きるために～ パネリスト: 岡崎 俊彦(こども家庭庁 移行支援専門官) 松崎 貴之(厚生労働省 障害福祉専門官) 平元 東(医療福祉センター札幌あゆみの園園長) 藤田 之彦(保健医療・福祉施設あしかがの森所長) コーディネーター: 青木 建((社福)全国重症心身障害児(者)を守る会理事) 坂田 和夫(重症児施設部会長) ----- 《第3分科会》(在宅部会) テ - マ: 「希望につなぐ移行期支援」 ～住み慣れた地域で暮らしたい～ パネリスト: 大塚慎之介(こども家庭庁 障害福祉専門官) 青木健一(厚生労働省 障害福祉課長補佐) 菅野 和彦(文部科学省 視学官(併)特別支援教育調査官) 土畠 智幸(北海道医療的ケア児等支援センター長) コーディネーター: 岩井 正一(在宅部会) 三嶋 末子(静岡県支部長)

	<p>《第4分科会》(母親部会)</p> <p>テーマ：「母親の願いは活動の原動力」</p> <p>挨拶： 小山京子(母親部会長)</p> <p>◎グループ討議(各グループに分かれて意見交換)</p> <p>講評： 古川英希(全国重症心身障害児(者)を守る会顧問)</p> <p>司会等： 京谷美智子(母親部会)</p>
18:00~20:00	◆懇親会

[第2日目] 令和7年9月21日(日)

時間	内容	
8:30~	◆受付	
9:00~10:00	◆基調講演 林 時仲(北海道療育園 園長) 重症心身障害児者が豊かに生ききるために(仮)	
	休憩(舞台転換)	
10:30~12:00	◆式典 (司会：藤澤喜一)	
10:31	開会のことば	北海道ブロック長 太田由美子
10:32	主催者挨拶	会長 安部井聖子
10:37	来賓祝辞	こども政策担当大臣 厚生労働大臣 文部科学大臣 北海道知事 札幌市長 日本重症心身障害福祉協会 理事長 国立重症心身障害協議会 会長
11:09	壇上来賓紹介	
11:10	意見発表	(在宅)北海道ブロック 中川弘子 (施設)福島県支部 室井 貴子
11:35	来賓紹介	司会者
11:40	祝電披露	司会者
11:45	施設長等紹介	司会者
11:53	要望書採択	北海道ブロック 金澤 明菜
11:58	次期開催地挨拶	熊本県支部長 坂田 和夫
11:59	閉会のことば	司会者
12:00	終了	

